

IWCシャフハウゼン、 夏らしいライトブルーで「トップガン」 シリーズのカラーコレクションを拡大

シャフハウゼン、2025年7月21日。IWCシャフハウゼンは、「パイロット・ウォッチ・クロノグラフ 41 “トップガン・ミラマー”」を発表し、「トップガン」シリーズのカラーコレクションに新たなセラミック・カラーを加えます。この時計はIWCとPantone®（パントーン社）が共同開発したライトブルーの「IWCトップガン・ミラマー」という新しいカラーのセラミック製ケースが特徴です。ケースには同じ色合いの文字盤とラバー・ストラップが組み合わされています。さらに、スイス的高级時計マニュファクチュールであるIWCは、トップガン・ミラマーの文字盤とラバー・ストラップを備えたステンレススティール製「パイロット・ウォッチ・クロノグラフ 41」の新バージョンも発表します。どちらのクロノグラフも46時間のパワーリザーブを備えたIWC自社製キャリバー69000シリーズのムーブメントを搭載しています。

IWCの広範なセラミック技術を駆使した「トップガン」シリーズのカラーコレクションは、さまざまな色合いのセラミック製モデルで構成されています。海軍航空界から着想を得て、Pantone®との共同開発で生まれたこれらのカラーには、モハーヴェ・デザート、レイク・タホ、ウッドランド、オセアナ、ジェット・ブラックなどがありますが、スイス的高级時計マニュファクチュールであるIWCはこのたび、「IWCトップガン・ミラマー」という新しいカラーを発表します。これは、トップガンの教官がフライトスーツの下に着用するライトブルーのTシャツから着想を得たものです。厳しい選抜の後に集中的に訓練を受けた彼らは、熟練したパイロットであり教官として賞賛されます。

1,000本の限定生産となる「パイロット・ウォッチ・クロノグラフ 41 “トップガン・ミラマー”」（Ref. IW389409）は、ライトブルーのセラミックケース、同じ色合いの文字盤と撥水加工を施したラバー・ストラップを備えています。ブルーの針にはスーパーミノバ®が塗布され、わずかな明かりでも正確に数字を読み取ることができます。エンジニアリング セラミックは複雑なプロセスで製造され、ジルコニウム酸化物と他の金属酸化物を正確な混合比でブレンドすることで生まれます。焼結の間に色が変化するため、この色合いに仕上げるには幾度となく試行を繰り返しました。特に、新しいセラミックの色を文字盤やラバー・ストラップなど、時計の他の部品にカラーリングすることでした。各部品は独自の特性を持つ素材で作られており、それぞれに製造プロセスが必要となりました。

「パイロット・ウォッチ・クロノグラフ 41」（Ref. IW388117）は、IWCシャフハウゼンがステンレススティール製ケース

ウォッチに初めてパントーンカラーを採用したモデルです。このクロノグラフは、41 mmのステンレススティール製ケースに、「IWCトップガン・ミラマー」ブルーの文字盤とラバー・ストラップを組み合わせています。スーパーミノバ®でコーティングしたロジウムメッキの針が視認性を高めています。

搭載される高性能のクロノグラフムーブメント

どちらのクロノグラフもIWC自社製キャリバー69000ファミリーのムーブメントを搭載しています。これらのクロノグラフムーブメントは、堅牢性、信頼性、精度に重点を置いて設計されました。コラムホイール設計、切り替えシーケンスにより、ボタンを押した際、明確なクリック感が得られます。効率的な双方向爪巻き上げ機構により46時間のパワーリザーブを確保。IWCの特徴的な縦型の文字盤レイアウトは、分カウンターの表示を12時位置に配置し、直感的な読み取りを可能にしています。ステンレススティール製ケースモデルはムーブメントの精巧な動きを鑑賞できるシースルーバック仕様。セラミック製ケースモデルは象徴的な「TOP GUN」ロゴが刻印されたチタン製ケースバックを採用。さらに、ムーブメントを磁場から保護する軟鉄製のインナーケースも装備されています。

どちらのモデルも、IWCが開発したEasX-CHANGE®システムを備えています。この革新的な機能により、ストラップに組み込まれたボタンを押すだけで、ストラップをバネ棒から簡単に取り外し、別のストラップに交換することができます。このシステムは工具を必要としないため、ストラップやブレスレットの交換が素早く簡単に行えます。

パイロット・ウォッチ・クロノグラフ 41 “トップガン・ミラマー”

REF. IW389409

特徴

機械式ムーブメント、ストップウォッチ機能（時・分・秒）、日付と曜日の表示、秒針停止機能、ねじ込み式リューズ、耐磁性軟鉄製インナーケース、気圧降下による変形に耐えられるガラス

ムーブメント

IWC自社製キャリバー	69380
振動数	28,800回／時 (4 Hz)
石数	33
パワーリザーブ	46時間
巻き上げ	自動巻き

時計

素材	ライトブルーのセラミックケース、ブルーの文字盤、ブルーの針、ブルーのラバー・ストラップとチタニウムのピンバックル
ガラス	両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス
防水性	10気圧
直径	41.9 mm
厚さ	15.5 mm

パイロット・ウォッチ・クロノグラフ 41

REF. IW388117

特徴

機械式ムーブメント、ストップウォッチ機能（時・分・秒）、日付と曜日の表示、秒針停止機能、ねじ込み式リューズ、気圧降下による変形に耐えられるガラス、サファイアガラス製シースルーケースバック

ムーブメント

IWC自社製キャリバー	69385
振動数	28,800回／時 (4 Hz)
石数	33
パワーリザーブ	46時間
巻き上げ	自動巻き

時計

素材	ステンレススチール製ケース、ブルーの文字盤、ロジウムメッキの針、ブルーのラバー・ストラップとステンレススチール製ピンバックル
ガラス	両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス
防水性	10気圧
直径	41 mm
厚さ	14.5 mm

IWCシャフハウゼン

IWCシャフハウゼンは、スイス北東部のシャフハウゼンに拠点を置く、スイスの大手高級時計メーカーです。ポルトギーゼやパイロット・ウォッチなどのコレクションを擁するこのブランドは、エレガントな時計からスポーツ時計まで、あらゆる種類の時計を扱っています。1868年、米国の時計技師でエンジニアでもあったフロレンティン・アリオスト・ジョーンズが設立したIWCは、人間ならではの職人技と創造性、その最良の部分と最先端の技術および工程とを組み合わせ、時計製造に対する独自のエンジニアリングで知られています。

150年以上にわたる歴史の中で、IWCは精巧かつ丈夫で使い勝手のよいプロ仕様の計器時計や、複雑機構（とりわけクロノグラフとカレンダー機能）を組み込んだ時計をつくり、高い名声を得てきました。チタンやセラミックの採用の先駆者であるIWCは、現在、カラーセラミック、セラタニウム®、チタンアルミナイドなどの先進的な素材を用いた、高度なエンジニアリングと専門知識を駆使したケースも製造も行っています。

持続可能な高級時計の第一人者であるIWCは、責任をもって素材を調達し、環境への影響を最小限に抑えるための努力を惜しみません。透明性、循環、責任という3つの柱に沿って、このブランドは何世代にもわたって長持ちする時計をつくり、責任をもって製品を製造、流通、修理するためのあらゆる要素を継続的に改善しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

ダウンロード

「パイロット・ウォッチ・クロノグラフ 41 “トッパガン・ミラマー”」と「パイロット・ウォッチ・クロノグラフ 41」の画像は、press.iwc.comから無料でダウンロードいただけます。

お問い合わせ

IWCシャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

Website iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest pinterest.com/iwcwatches

#IWCwatches